

第3講

- ③ アメリカ合衆国の成立をめぐる歴史に関する次の文章を読み、それにつづく問1～9に答えよ。

星条旗の赤と白の13本のストライプに象徴されているように、アメリカ合衆国は、そもそも北アメリカの東海岸にあった13のイギリス領植民地が独立して、成立した国家である。

この13の植民地は、それぞれ成立の経緯やキリスト教の宗派も異なり、相互の政治的結びつきはなかった。しかし、きびしい条件のなかで開拓をすすめた植民者たちは、自律的な気風をもつて共通しており、1619年の [a] 植民地の議会を最初として植民地議会などの自治制度をつくりだしていた。

イギリスは(1)七年戦争で負債をかかえたこともあり、従来の放任から一転して植民地への課税と統治の強化をはかった。1765年、イギリス本国政府が [b] で課税すると、植民地側は、本国議会に代表を送っていない以上「代表なくして課税なし」であると主張し、これを撤廃させた。

1773年、イギリス政府は茶法を定め、財政難であった(2)東インド会社に茶の独占販売権を与えた。これを契機に、ボストン港で東印度会社の船を襲撃するボストン茶会事件がおこった。

イギリスがボストン港を閉鎖して制裁措置をとると、植民地側は一致団結して対抗し、1774年に [c] で最初の大陸会議をひらいて抗議した。このころは、本国からの独立を主張する愛国派は少数で、国王派や中立派が多数を占めていたが、1775年、レキントンとコンコードにおいてイギリス軍と植民地民兵の間で生じた武力衝突をきっかけに、(3)アメリカ独立戦争がはじまった。

1787年には [c] で憲法制定会議がひらかれ、(4)合衆国憲法が採択された。

独立したアメリカ合衆国は、近代史上、最初の本格的な共和政国家となり、大統領制のもと、議会では州代表からなる上院と人口に比例して議席数が割り当てられる下院からなる二院制を実現した。1789年、初代大統領に就任したのはジョージ・ワシントンであったが、彼の出身州は [a] である。同様に、この州の出身の大統領には(5)第3代大統領のトマス・ジェファソンなどがいる。

問1 文中の [a] に入る適切な語を次の①～④のなかからひとつ選べ。

- ① ニューヨーク ② ヴァージニア ③ ジョージア ④ マサチューセッツ

問2 下線部(1)に関する次の①～④の記述のうち、正しいものをひとつ選べ。

- ① ヨーゼフ2世は、オーストリア継承戦争でプロイセンに奪われた農業地帯のシュレジエンを奪回することをはかった。
- ② この戦争を有利に進めるために、ヨーゼフ2世は外交革命によって、長年にわたって敵対してきたハンガリーと同盟をむすんだ。
- ③ 外交革命によって孤立したプロイセンは、先制攻撃で開戦したが、フランス、スペイン、ロシアなどを敵として苦戦をつづけた。
- ④ 北アメリカではイギリスがフランスに敗れたこともあり、プロイセンは窮地を脱した。

問3 文中の **b** に入る適切な語を次の①～④の記述のなかからひとつ選べ。

- ① 統一法
- ② 砂糖法
- ③ 印紙法
- ④ タウンゼンド諸法

問4 下線部(2)に関する次の①～④の記述のうち、正しいものをひとつ選べ。

- ① 17世紀以降にイギリス東インド会社によってインドから輸入された毛織物は、綿織物に比べて染色が容易で洗濯もしやすかったため、需要がきわめて高かった。
- ② イギリス東インド会社は、マラーター戦争でフランス・ベンガル太守軍をやぶり、インドにおけるイギリスの優位が確定した。
- ③ イギリス東インド会社は、インド内部の諸政治勢力に対する支配を広げ、東部ではベンガル・ビハール両地域の徴税権を獲得し、3次にわたるマラーター戦争に勝利した。
- ④ ナポレオン戦争後のイギリスでは、対外的には自由貿易の実現が求められたが、1834年にはイギリス東インド会社の中国貿易独占権が継続された。

問5 文中の **c** に入る適切な語を次の①～④のなかからひとつ選べ。

- ① フィラデルフィア
- ② ヨークタウン
- ③ ジェームズタウン
- ④ プリマス

第3講

問6 下線部(3)に関連する次の①～④の記述のうち、正しいものをひとつ選べ。

- ① 第3回大陸会議で、植民地側がジョン・アダムズを総司令官に任命して戦闘態勢をととのえると、イギリスは本格的な軍事行動にのりだした。
- ② ホップズの『リヴァイアサン』が王政の本国から植民地が独立することの正当性と共和国樹立の必要性を主張した。
- ③ 独立宣言は、ロックの自然法思想をもとに基本的人権をうたい、それを侵害する政府に対しては革命権を主張した。
- ④ 1783年、アメリカ合衆国はイギリスとパリ条約をむすび、完全独立が承認され、ミシシッピ川以西のフロリダが割譲された。

問7 下線部(4)に関し、この憲法の特徴にはあてはまらないものを次の①～④のなかからひとつ選べ。

- ① 民族自決主義
- ② 連邦主義
- ③ 人民主権
- ④ 三権分立

問8 下線部(5)に関し、この大統領就任期間に起こったことに関連する次の①～④の記述のうち、誤っているものをひとつ選べ。

- ① ハイチがフランスから独立した。
- ② 神聖ローマ帝国が消滅した。
- ③ ナポレオン軍がエジプトに遠征した。
- ④ トラファルガーの海戦が起こった。